

当社の概況

(2024年9月30日現在)

設立年月日 1947年(昭和22年)10月1日

資本金 67億28百万円

事業所 ① 当社の主要な事業所 ② 子会社の主要な事業所

本社:東京都千代田区
支社:大阪市
支店:名古屋市、
広島市、福岡市
ほか国内外
主要都市

日本ダイパルプ(株)(東京都品川区)
西華デジタルイメージ(株)(東京都文京区)
敷島機器(株)(北海道札幌市)
セイカダイヤエンジン(株)(東京都新宿区)
(株)田中造船(長崎県松浦市)
Seika Sangyo GmbH(ドイツ)
Tsurumi (Europe) GmbH(ドイツ)
Tsurumi France S.A.S.(フランス)
HYDREUTES, S.A.U.(スペイン)
MMPumps nv (ベルギー)
Tsurumi UK Limited (イギリス)
Tsurumi Pumps UK Limited(イギリス)
SEIKA MACHINERY, INC. (米国)
西暁貿易(上海)有限公司(中国)
天津泰雅閩門有限公司(中国)
Seika Sangyo(Thailand) Co., Ltd.(タイ)
SEIKA SANGYO(VIETNAM) COMPANY LIMITED
(ベトナム)
NDV (Thailand) Co., Ltd.(タイ)
台湾西華産業股份有限公司(台湾)

従業員数 1,062名(連結) 353名(単体)

株式の状況

Stock Information

株式の概況

(2024年9月30日現在)

株式数および株主数

発行可能株式総数 37,705,800株
発行済株式の総数 12,320,650株
株主数 10,571名

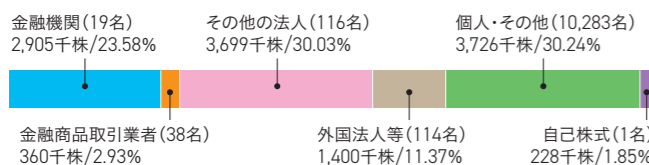
大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	割合 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,193	9.87
光通信株式会社	891	7.37
株式会社UH Partners 2	705	5.84
三菱重工業株式会社	413	3.42
株式会社三菱UFJ銀行	400	3.31
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	314	2.60
株式会社鶴見製作所	267	2.21
株式会社三井住友銀行	234	1.94
太平電業株式会社	234	1.94
株式会社タクマ	206	1.70

(注)①千株未満は切り捨てて表示しております。

②当社は、自己株式 228,266株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株の割合は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



(注)千株未満は切り捨てて表示しております。

単元未満株式買取・買取請求制度のご案内

当社株式の証券市場での取引は100株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(100株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買取請求制度」をご用意しております。お手続きはお取引先の証券会社または三菱UFJ信託銀行の連絡先にお申し出ください。

連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (通話料無料)
受付時間:土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00

役員

(2024年9月30日現在)

代表取締役 社長執行役員 櫻井 昭彦
取締役 専務執行役員 川名 康正
取締役 常務執行役員 増田 博久
取締役 常務執行役員 高橋 紀行
取締役(社外) 宮田 清巳
取締役(社外) 各務 真規
取締役 監査等委員(常勤) 平山 龍彦
取締役 監査等委員(社外) 白井 裕子
取締役 監査等委員(社外) 中村 嘉彦
上席執行役員 野尻 竜彦
上席執行役員 中村 勝美
執行役員 碓井 一俊
執行役員 湯面 彰
執行役員 本多 裕二
執行役員 木下 雄貴
執行役員 河井 卓二

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話:0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所

東京証券取引所

公告の方法

電子公告により行う
公告掲載URL <https://seika.com>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となります。このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーをお届いただく必要がございます。

SEIKA GROUP SEIKA CORPORATION

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号(新東京ビル)
TEL: 03-5221-7117 <https://seika.com>

株主通信

第102期 中間報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日



統合報告書 2024を
発刊しました!

ごあいさつ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社グループの第102期第2四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年9月30日)の事業概要をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員
櫻井 昭彦

当社の資本や強みを活かしながら、長期経営ビジョン「VIORB 2030」の実現、そしてステークホルダーの皆様への価値提供を目指してどのように事業展開を行っているかを分かりやすくご理解いただくため、価値創造プロセスを策定いたしました。パーパス(存在意義)を念頭に置き、今後も当社グループの持続的な企業価値向上と社会の発展への貢献を両立してまいります。



NEWS & TOPICS 1

DAS SOLAR JAPAN社との調印式を実施

当社は予てより販売を展開しておりました薄型軽量太陽光パネルに関しまして、メーカーである中国DAS SOLAR社と日本国内における販売契約を締結しました。販売開始に伴い、9月19日にDAS SOLAR JAPAN社（東京都中央区）、電巧社（東京都港区）と3社共同でパレスホテル東京にて製品発表会を行いました。当製品発表会は約180名のご参加者のもと盛大に行われ、発表会後の懇親会では、3社長の手形を取るイベントやビンゴゲームなどで大いに盛り上がりました。

本製品は、従来のガラス製パネルと違い軽量であるため、既設の工場屋根等に簡単に設置できることから、スペースの有効活用と省エネ・省人化の両立が可能です。

年内には第一号案件が竣工する予定であり、当社長期経営ビジョン「V10RB 2030」に掲げる脱炭素社会実現への貢献の一環としてバイオマス発電や地熱・水力発電等をはじめ、今回の薄型軽量太陽光パネルの販売促進を行うことで再生可能エネルギーの更なる普及による地球環境保護に取り組んでまいります。



薄型軽量太陽光パネル



NEWS & TOPICS 2

日本フェンオール株式会社が持分法適用関連会社に

消火設備の製造において高い技術力を有する日本フェンオール株式会社と更なる緊密な関係を築くと共に、当社の販売力と同社の多様な製品ラインナップの活用を通じて、事業の拡大を目指すことを目的に、資本業務提携を実施いたしました。



NEWS & TOPICS 3

名古屋・大阪で個人投資家様向け会社説明会を実施



愛知



大阪

昨年は東京都内やオンライン配信で実施してまいりました個人投資家様向け会社説明会ですが、今年は愛知・大阪で開催された「ラジオNIKKEI×PRONEXUS共催 企業IR&個人投資家応援イベント」に参加し、中部地区や関西地区の皆様にも当社へのご理解を深めていただける機会となりました。今後も積極的な情報開示に努め、当社の取り組みを丁寧にご説明させていただき、株主・投資家の皆様との建設的な対話の促進を図ってまいります。

今後の開催スケジュール

開催日	開催地域
2025年2月22日(土)	広島
2025年3月15日(土)	福岡

詳細は決まり次第
こちらのURLでお知らせいたします



<https://www.seika.com/news/detail/000531/>

NEWS & TOPICS 4

持続的な水産事業の実現に向けた取り組み

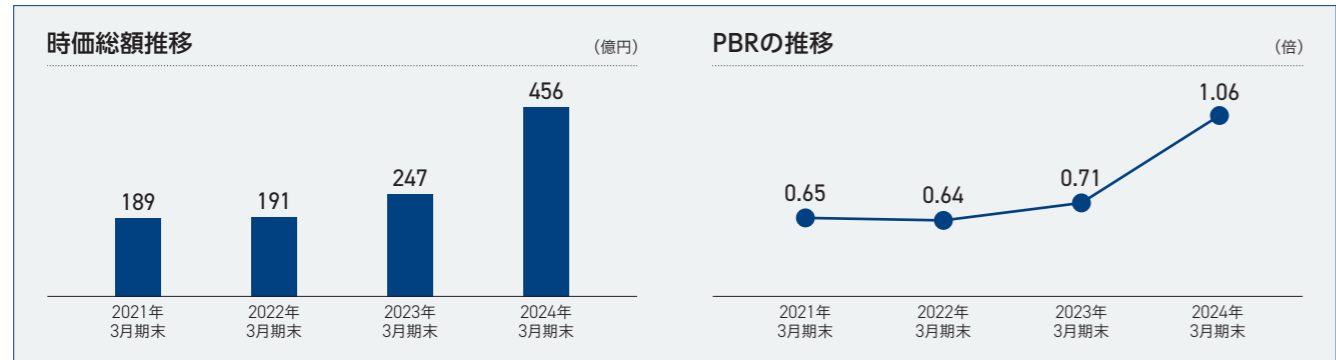
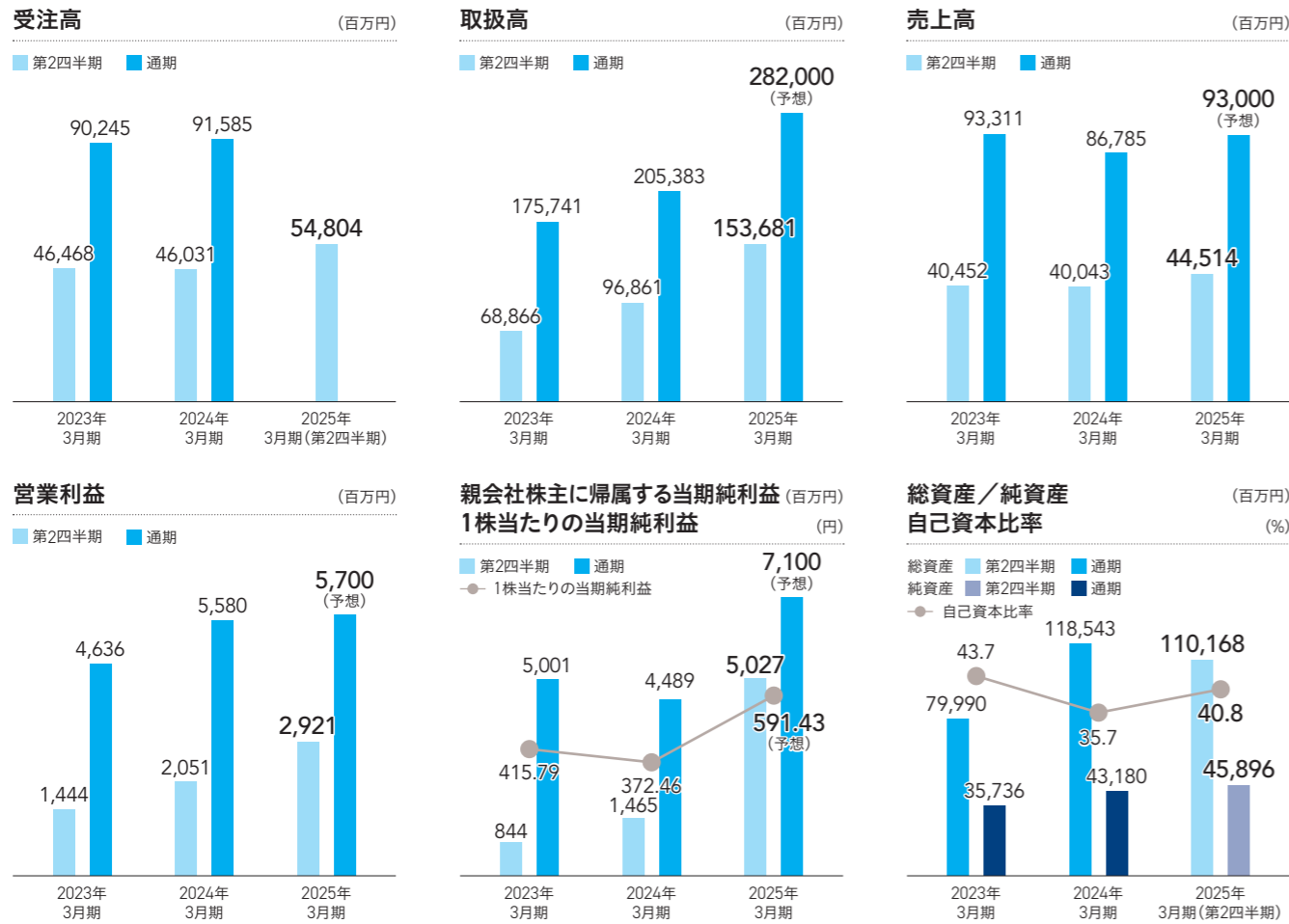


船用エンジン事業を展開するセイカダイヤエンジン株式会社 (SDE) は、本年8月、マルハニチログループの掲げる気候変動問題への対応の一環である「養殖場におけるCO₂排出量削減」に向け連携することで一致し、自社で開発した電気推進船 (EV船) を同グループのマルハニチロAQUA社へ貸与し、実証運転を開始いたしました。



ニュースの詳細はこちら <https://www.daiyaeng.co.jp/news/information/1533/>

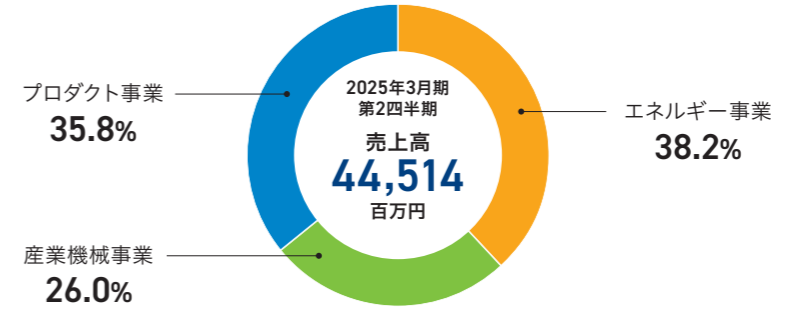
連結財務ハイライト



主なデータ (2024年3月31日現在)

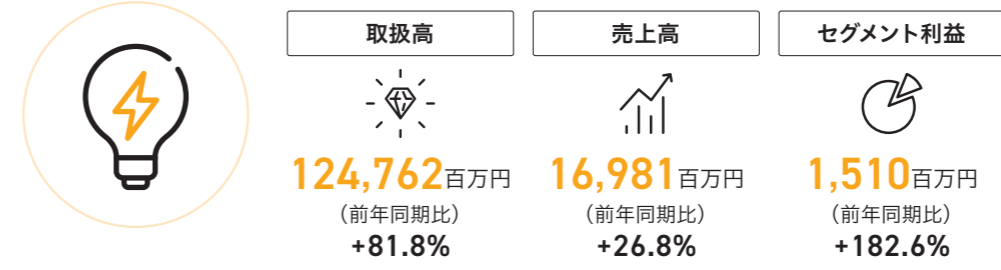


売上高構成



エネルギー事業

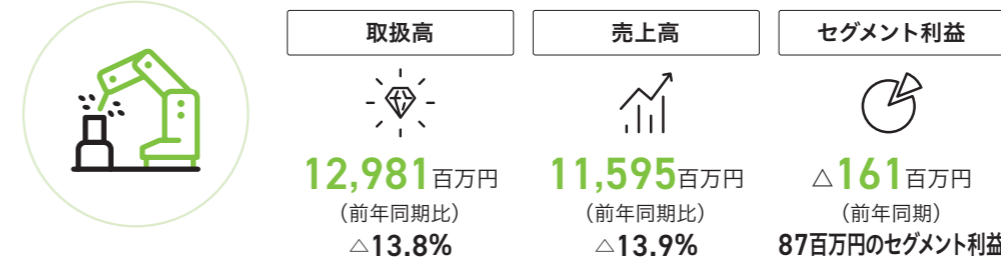
2025年3月期第2四半期の概況



九州地区の原子力発電所における定期修繕工事で、中国地区の火力発電所における主要設備更新等、西日本各地において大型案件の受け渡しが好調に進んだことで増収増益。

産業機械事業

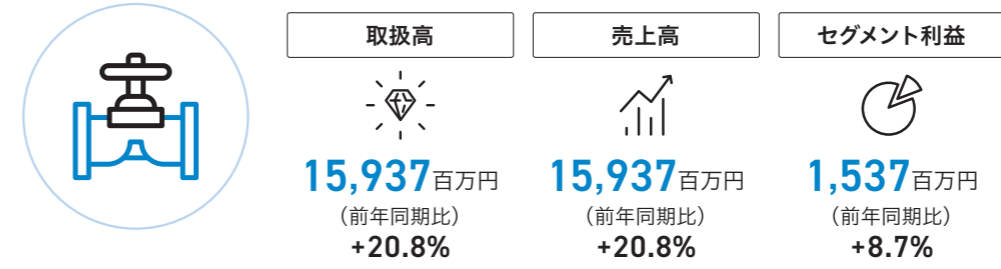
2025年3月期第2四半期の概況



米国のSEIKA MACHINERY, INC.を中心として海外現地法人各社の業績が堅調に推移、自動化・省人化関連商談の受注残高も着実に増加しているものの、当社単体の大型案件の受け渡しが少なかったことにより減収減益。

プロダクト事業

2025年3月期第2四半期の概況



当社単体におけるUTドローンを活用したプラント設備点検等の各案件が進捗し、また欧州Tsurumi (Europe) GmbHグループの業績が好調に推移したことにより増収増益。